

**参加者募集中**  
**「生ごみリサイクルステッカー」**  
 を掲示しましょう



家庭で生ごみをたい肥にしただり、土に埋めたりして生ごみを減らすことは、資源が循環する社会をつくり、CO<sub>2</sub>排出を減らして地球温暖化対策に貢献する、とても価値ある行動です。そこで、市では、家庭での生ごみ処理の輪が更に広がるよう、また、生ごみを可燃ごみとして出さない人が市内にどの位いらっしゃるのかが分かるよう、玄関ドアなどに掲示する右図の

▼**建て替え計画の概要**  
 クリーンセンターには、焼却施設や不燃ごみ処理施設など様々な施設があります。これらの施設は老朽化が進んでおり、市民の皆さんの生活に支障が出ないように計画的に建て替えていく必要があります。  
 平成20年度から2年間で汚泥再生施設を建設しましたが、これによって旧し尿処理施設（写



ようなステッカー（直径7センチ）を市民と協働で作成しました。生ごみをリサイクルされている方は、①実践しているリサイクルの具体的な方法 ②経験年数 ③住所・氏名・電話番号をごみゼロ推進課（この紙面の右下参照）へFAXか電話でお申し込みいただき、ステッカーを掲示してください。



真）を廃止することができ、今後解体作業を行います。更に、この空いたスペースに新焼却施設などを順次整備していく予定です。  
 ▼**必要な延命化対策**  
 一方、現在稼働している施設は、今後少なくとも8年間は適正で安定した運転管理を行っていく必要があります。そのため、施設の老朽化対策として今年度から5年間で第二次延命化対策を行っています。  
 延命化対策は、可燃・不燃ごみ処理施設の老朽化した設備機器を部分更新または補修するものです。なお、既に実施した対策は、可燃ごみ処理施設の電気計装設備の部分更新、燃焼設備の補修、不燃ごみ処理施設の機械装置更新などです。



## 利便性よりも未来環境 ごみゼロ社会をめざそう

発行 日野市環境共生部  
 クリーンセンター  
 ごみゼロ推進課  
 〒191-0021  
 日野市石田1-210-2  
 ☎ 042-581-0444  
 FAX 042-586-6606

日野市のごみ情報誌「エコー」 Vol.28 平成23年3月

<http://www.city.hino.lg.jp/>

この情報誌「エコー」は、環境(Environment)と協力(Cooperation)の頭文字が皆さんのもとへ響き、それが大きな反響となって広がっていくことを願って名づけました。また、題字には、ごみがどんどん減っていき、最終的には0「ゼロ」に近づけて欲しい、という思いも込められています。皆様のご意見、ご感想をお寄せください。